



鶏けいめい鳴

〒221-0864

横浜市神奈川区菅田町2851

(電話 045-473-7191)

パウロの言葉

「あなたがたの中から悪い者を除き去りなさい」

聖書(第1コリント書5章13節)

牧師 河合裕志

パウロはなかなか厳しいことを言う。ここで「あなたがたの中」とは「兄弟と呼ばれる人で」ということ。これまでの古い生き方を悔い改めてキリストを信じて洗礼を受けクリスチャンとなる、教会のメンバーとされる。この人々を同じ信仰に結ばれた兄弟姉妹と呼ぶ。神の家族とされたお互い同志。それは素晴らしいこと、感謝なこと。

こうした「兄弟と呼ばれる人で」、「みだらな者、強欲な者、偶像を礼拝する者、人を悪くいう者、酒におぼれる者、人の物を奪う者がいれば」、そうした「悪い者を除き去りなさい」とパウロは言った。

「いれば」というのだから仮定の話なのか。どうも全くの仮定の話でもない。実際そうした者がいたよう。「ある人が父の妻をわがものとしている」との「みだらな行い」があるとの情報を伝え聞いたとパウロはこの前の方の箇所ですべて述べている。「父の妻」とは「義母」のことで両者の性的関係は禁じられていた(レビ記18・8)。

当時コリントは歓楽都市として有名で性的な乱れ、性犯罪が多く見られた。こうした所に生まれ育った人がパウロの伝える福音に接して悔い改めてクリスチャンになる、そうした人々が少なくなかったろう。

ところが一度はキリストを信じる者にな

って清く正しく生きようと決心した人がまたぞろ古い生活に戻ってしまう、そういう者がいたということなのだろう。

こうした人には他の信仰仲間がいろいろと忠告したと思われる。早くそうした状態から脱け出なさいよ、そういうことではクリスチャンの証しにはならないよ、と。

しかしながら彼は残念ながら聞く耳を持たなかった。いつまでも罪の生活を続けた。これを聞いてパウロはその「悪い者を除き去りなさい」と告げねばならなかった。除名処分、それはパウロにとり悲しむべき痛い決断だったが、そうしないとキリストの教会は純正さが保てない、他に伝染して教会は崩壊すると思われた。

パウロは「みだらな者」の他にも様々の場合をあげているけれど、私達はこれらに該当する者とならないように日々、神の助けと赦しを祈り求めつつ歩んで行こう。更に一步清められるよう聖霊の助けを願おう。また広く教会外の人々も清く正しく生きることは望ましいこと、是非その方向で歩んで行けたらと思われる。そして日本全体が少しでも良くなれば。

集会案内

日曜礼拝：午前10時15分、日曜夕拝：午後6時

子どもの教会：日曜日午前9時

求道者会：日曜日午前9時40分

中高青年会：日曜日礼拝後

お話し会、卓球：水曜日午後1時～7時

お祈り会：水曜日午前6時、午前10時、午後7時